M6-BU04 さんすう 積・商の 大きさ・
計算の きまり（分数）

なまえ

がつ　にち

かかった じかん　ふん
めやす 8ぷん

○の かず　／12

□に ＞・＜や 数を 書きましょう。（　）の ある 式は くふうして 計算しましょう。

① $50\times\frac{6}{7}$ □ 50

② $\frac{11}{q}$の 逆数
→ □

③ $8\div\frac{17}{6}$ □ 8

④ $\frac{2}{5}$の 逆数
→ □

⑤ $36\div\frac{13}{q}$ □ 36

⑥ $\frac{4}{q}$の 逆数
→ □

⑦ $q4\times\frac{5}{q}$ □ $q4$

⑧ $(\frac{3}{4}-\frac{1}{8})\times8=$ □

⑨ $qq\div\frac{15}{7}$ □ qq

⑩ $(\frac{3}{4}-\frac{2}{5})\times20=$ □

⑪ $86\times\frac{4}{q}$ □ 86

⑫ $(\frac{5}{6}-\frac{4}{q})\times18=$ □

M6-BU04 さんすう 積・商の 大きさ・計算の きまり（分数）

こたえ　M6-BU04-057

□に ＞・＜や 数を 書きましょう。（　）の ある 式は くふうして 計算しましょう。

① $50\times\frac{6}{7}$ $\boxed{<}$ 50

② $\frac{11}{9}$の 逆数 → $\boxed{\frac{9}{11}}$

③ $8\div\frac{17}{6}$ $\boxed{<}$ 8

④ $\frac{2}{5}$の 逆数 → $\boxed{\frac{5}{2}}$

⑤ $36\div\frac{13}{9}$ $\boxed{<}$ 36

⑥ $\frac{4}{9}$の 逆数 → $\boxed{\frac{9}{4}}$

⑦ $94\times\frac{5}{9}$ $\boxed{<}$ 94

⑧ $\left(\frac{3}{4}-\frac{1}{8}\right)\times 8=\boxed{5}$

⑨ $99\div\frac{15}{7}$ $\boxed{<}$ 99

⑩ $\left(\frac{3}{4}-\frac{2}{5}\right)\times 20=\boxed{7}$

⑪ $86\times\frac{4}{9}$ $\boxed{<}$ 86

⑫ $\left(\frac{5}{6}-\frac{4}{9}\right)\times 18=\boxed{7}$

おうちの方へ：つぎの1まいの えらびかた（めやす）

◎	11問以上 正解で、ひとりで止まらずにできた	同じ段をもう1枚。2枚つづけて◎なら次の段へ
○	9問くらい正解、または時間がかかった・少し手伝った	同じ段をもう1枚（別の番号）
△	半分くらい、または手が何度も止まる・いやがる	1つ前の段へ。らくにできる所から始めるのが近道です

めやすの時間は参考です。はからなくてもかまいません。番号（M6-BU04-057）を入れると、同じプリントと答えをいつでも出せます。

◎が 2まい つづいたら → M6-MJ01　／　○ → もう1まい　／　△ → M5-BU05 に もどる

つぎの プリントは ここから